

令和4年度 宮城県美田園高等学校「志教育」年間指導計画

3つの視点			かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす			
各教科指導目標	国語	○	○	○	地理歴史	○	○	○	公民	○	◎	○	数学	○	○	○	理科	○	◎	○
	話すこと・聞くこと、書くこと、読むことの学習を通して、自己を理解し、他者を尊重したよりよい人間関係を形成する態度を養う。			現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して、多面的・多角的に考察し理解することで、日本国民としての自覚と他国や他国の文化を尊重する態度を養う。			現代社会の基礎的な問題に関する理解を深めさせ、人間としての在り方や生き方を考えさせて、社会の有為な形成者として必要な能力を養う。			事象を数学的に考察し表現することを通して、筋道を立てて論理的に考える姿勢を養う。			自然に対する関心や知識を高め、科学的な自然観や多角的なものの方を育成する。							
	保健体育	◎	○	○	芸術	○	○	○	外国語	◎	○	○	家庭	○	◎	○	情報	○	○	○
	いろいろなスポーツを通し、運動することの楽しさを知り、協調性と思いやりの心を養い、自ら健康な身体をつくる態度を育てる。			芸術の幅広い活動を通して、感性を高め、豊かな想像力や情操を養う。			外国語学習を通して、情報や考えなどを積極的に共有し、他者理解に努める態度を養う。			生活を主体的に営むために必要な知識と技能を身につけ、家庭や地域社会の一員として自分の生き方を考え、生活をよりよくしようとする態度を養う。			情報モラルの必要性や情報に対する責任について考え、望ましい情報社会の創造に参画しようとする態度を養う。							
学年共通									かかわる	もどめる	はたす	各学年指導目標								
指導内容	①通信制の学習の仕組みを理解する	○	○	○	1年	・通信制の学習システムを理解させ、登録科目の単位を修得させる ・行事やHR等、様々な活動の積極的な参加を促す														
	②レポートを期限を守って提出する	○	○	○																
	③必要な面接指導を受ける	○	◎	○	2年	・登録科目の修得に集中させる ・進路に対する意識を涵養する														
	④決められた日程で定期考査を受験する	○	○	○																
	⑤HR等特別活動に積極的に参加する	◎	○	○	3年	・登録科目の修得を促す ・卒業予定生の進路達成を支援する														
	⑥諸手続きを期限内に行う	○	○	○																
指導内容				ねらい				指導教科等		実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす						
1年	探究学習オリエンテーション	高等学校における探究学習について理解を深める。			総合的な探究の時間		4月	1	○	○	○									
	コミュニケーショントレーニング	コミュニケーションスキルの向上と、人間関係の構築を図る。			学校設定科目		4～1月	12	◎	○	○									
	進路ホームルーム	卒業後の進路について考える情報を提供し、主体的に考える動機付けをする。			HR		5月	2	○	○	○									
	キャリア講話	仙台高等技術専門校講師の講話により、キャリア観を深める。			学校設定科目		6月	2	○	○	◎									
	進路講演会	卒業生の講話を聴き、自分の進路を考えさせる。			行事		6月	2	○	○	○									
	進路ガイダンス	外部講師よりレクチャーを受け、職業理解を深める。			行事		10月	2	○	◎	○									
2年	進路ホームルーム	学校生活における目標設定につながる支援を行う。			HR		5月	2	○	○	○									
	職業適性検査	自己理解を深め、自己の進路について考えさせる。			課外活動		5月・1月	4	○	○	○									
	企業見学会	多様な職業の現場に触れ、職業研究をさせる。			行事		6月	4	○	◎	○									
	進路講演会	卒業生の講話を聴き、自分の進路を考えさせる。			行事		6月	2	○	○	○									
	進路ガイダンス	外部講師よりレクチャーを受け、職業理解を深める。			行事		10月	2	○	◎	○									
	職業訓練体験	仙台高等技術専門校で職業訓練を体験し、勤労観を深める。			学校設定科目		11月	16	○	◎	○									
3年	進路ホームルーム	学校生活における目標設定につながる支援を行う。			HR		5月	2	○	○	○									
	進路講演会	卒業生の講話を聴き、自分の進路を考えさせる。			行事		6月	2	○	○	○									
	就職セミナー	就職に向けた基礎的な能力を育成する。			課外活動		7～11月	12	○	○	◎									
	卒業に向けて	高校生活を振り返らせ、卒業の意義を確認させることにより、卒業後のキャリアを考えさせる。			HR		10月 12月	4	○	○	○									
											合計時数	71								